

事業概況



あすか製薬メディカル

独自の技術を用いて
豊かな健康社会づくりに
貢献します



あすか製薬メディカルは「最新の測定技術を通して豊かな健康社会づくりに貢献する」という経営理念のもと、検査事業に特化した事業を展開しています。これまで培ってきた高度な技術と豊富なノウハウを活かし、ステロイドホルモンをはじめとする生理活性物質の測定を中心に、基礎研究、臨床研究、診断などの幅広い分野で貢献します。

近年、高齢化が急速に進むなかで、健康寿命の延伸が重要課題となっています。これを解決するアプローチとして予防医療、未病改善およびセルフメディケーションへの取り組みが注目されていますが、これらヘルスケアを効率的に進めていく上で、当社独自の高感度測定技術

が大きく貢献できると考えています。特に毛髪、唾液、爪など、非侵襲性で自己採取が可能な検体を微量で測定する技術は、検査を受けることへのハードルを下げ、受診率の向上に寄与できると考えています。あすか製薬メディカルでは、強みである高感度測定技術を駆使して、将来に向けた「豊かな健康社会づくり」の一翼を担っていきます。

株式会社あすか製薬メディカル
代表取締役社長
齋藤 淳一

主力製品

爪ストレスホルモン量
検査キット
「コルチゾール」



毛髪ストレスホルモン量
検査キット
「コルチゾール」



毛髪ホルモン量
測定キット
「ジヒドロテストステロン」



毛髪ホルモン量
測定キット
「テストステロン」



強みと戦略

あすか製薬メディカルは、ホルモンを対象とした高度な測定技術を活かして、フェムテック事業やヘルスケア事業などへと展開しています。

強み

- LC-MS/MS* による独自の高感度測定技術（測定条件最適化、分離・精製技術、誘導体化）
- 多項目一斉ステロイドホルモン測定
- 超高感度エストロゲン測定
- 非侵襲的試料を用いた測定

*液体クロマトグラフィー・タンデム型質量分析法

戦略

- 高感度測定技術を活用した微量検体の測定受託（他社との差別化）
- 高感度測定技術を活用した関連企業との協業
- 超高感度エストロゲン測定技術を活用したフェムテック関連事業の展開
- 自己採取可能な非侵襲性測定キットの開発によるヘルスケア事業の展開

TOPICS

内因性ホルモン高感度測定技術の活用

あすか製薬メディカルでは、当社の強みである内因性ホルモン高感度測定技術を活かした事業を展開しています。

ステロイドホルモン高感度測定技術を基盤とする非侵襲性検査事業では、わずか1mgの毛髪を採取するだけで測定できる毛髪ホルモン量測定キット「ジヒドロテストステロン」（対象：男性型脱毛症）を2021年7月に発売しました。2023年度は、事業の発展に向けて、検査項目の拡充ならびに検体の多様化（毛髪、唾液、爪）に取り組み、毛髪ホルモン量測定キット「テストステロン」（対象：男性更年期）を2023年4月に発売し、毛髪および爪ストレスホルモン量検査キット「コルチゾール」（対象：ストレス）を2023年7月に発売しました。

当社の独自技術を活かしたオープンイノベーションでは、株式会社ミルテルとの業務提携による次世代型がんスクリーニング検査の開発や、あすか

製薬との連携によるフェムテック関連事業への参画など、将来に向けた取り組みを展開しています。

今後も皆さまからのニーズに応えるため、多岐にわたる領域の検査キットの開発、オープンイノベーションによるバイオマーカーの開発を通じて、皆さまのヘルスケアに貢献していきます。



測定機器 LC-MS/MS